

【担当教員名】 岩崎 テル子	対象学年	3	対象学科	作業
	開講時期	前期	必修・選択	必修
	単位数	1	時間数	15

【<概要>又は<一般目標：G I O>】
チーム医療に関わる専門職としての倫理的ジレンマとは何かを理解し、適切な対処法について事例を通して学ぶ。

【<学習目標>又は<行動目標：S B O>】

1. 事例検討から導き出される倫理原理について説明できる。
2. 現代医療倫理とその背景について説明できる。
3 医療専門職の倫理指針について説明できる。
4. チーム医療の倫理と倫理綱領について説明できる。
5. 事例検討を通してみる倫理的ジレンマについて討議説明できる。

回数	授業計画又は学習の主題	SBO	
		番号	学習方法・学習課題又は備考・担当教員
1	倫理とは、倫理的ジレンマとは、事例と原理とは、対象者の権利と義務、専門職の義務	1	講義、討論
2	人格の尊重、公共の福祉、対話と参加、倫理原理の実践、倫理観の歴史の変遷	2	講義、討論
3	厚生労働省：臨床研究に関する倫理指針（16.12.28全部改正）の内容	3	講義、討論
4	チーム医療の倫理と各専門職の倫理綱領	4	講義、討論
5	事例検討：①クライアントと保健・医療従事者	5	討議
6	事例検討：②チームメンバー間のジレンマ	6	討議
7	事例検討：③保健・医療従事者と医師との関係	7	討議

【使用図書】	<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格・その他>
教科書 (必ず購入する書籍)	医療・保険専門職の倫理テキスト、	砂屋敦忠他編、	医療科学社、	2415円。
参考書	永井友二郎：医療とことば。中外医学社、1988。 M. ロック：脳死と臓器移植の医療人類学。みすず書房、2004。			
その他の資料				

【評価方法】	【履修上の留意点】
1. 出席点 10%	課題1. 医療倫理に関わる社会的問題を取り上げ下記の点を論ぜよ ②賛成意見 ①何が問題なのか、②賛成意見反対意見の概要、③自分は賛成か・反対か、理由は何か 最終日提出〆切
2. レポート点 20%	
3. 課題発表 70%	